

研究タイトル:

インド哲学・仏教思想と現代日本のサブカルチャーの関連性



氏名: 三浦 宏文
Hirofumi MIURA

E-mail: h.miura@maizuru-ct.ac.jp

職名: 准教授

学位: 博士(文学)

所属学会・協会: 日本印度学仏教学会、日本宗教学会、日本哲学会、日本科学史学会

キーワード: インド哲学、仏教学、ヴァイシェーシカ学派、認識論、存在論
現代若者論、サブカルチャー、ドラマ、映画、漫画、アニメーション

技術相談
提供可能技術: ・インド哲学・仏教学に関連する講演・出張授業
・ドラマ・アニメ・映画など現代日本のサブカルチャーに関連する講演・出張授業
・中学・高校生の進路指導講演や作文・小論文に関連する出張授業

研究内容: インド哲学仏教学、現代若者論、現代日本のサブカルチャー

私の研究分野は、次の三つに分けられます。

(1) インドの正統派六派哲学の一つヴァイシェーシカ学派の思想研究

インドのパラモン教系正統派六派哲学の一つ、ヴァイシェーシカ学派の思想の原典研究をしています。インドではヴェーダ聖典の権威を認める学派を正統派、認めない仏教などの思想を非正統派としますが、このヴェーダ聖典の権威を認める六つの学派の一つのヴァイシェーシカ学派の思想を研究しています。このテーマについてのこれまでの研究成果は拙著『インド実在論思想の研究-存在論と認識論の解明-』ノンブル社・2008年にまとめました。これが私の根幹となる基礎的研究です。

(2) 現代若者論の研究

塾・予備校講師時代の経験を生かして、現代の若者の中で、根拠のないプライドやコミュニケーション能力の不足で孤立し生きづらさを抱えている若者たちの行動や実態、指導の仕方についてジャーナリストたちと共同で研究しています。このテーマに関しては、ジャーナリスト渋谷哲也氏との共著『絶対弱者 - 孤立する若者たち - 』長崎出版・2007年があります。

(3) 現代日本のサブカルチャー作品とインド哲学仏教思想の関連性の研究

漫画やアニメーション、ドラマや映画といった現代日本のサブカルチャー作品の中に通底する仏教やインド思想について探求しています。これが現在の主たる研究テーマです。日本サブカルチャー作品の中には、インド思想や仏教思想と共通する思想や行動原理が見出せます。これを明らかにすることにより、現代日本のサブカルチャーの深みや新たな魅力を見出し、同時に仏教やインド思想の普遍性について新たな発見もできると確信しています。この研究の出発点として『サブカル仏教学序説』ノンブル社・2022年を上梓しました。

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)
